



(仮称) 浜町みらい公園

Vol.3

公園づくり ワークショップ ニュース

第3回ワークショップ概要

日時：2024年3月3日（日）

10：00～12：00

会場：門真みらい小学校

参加者：大人15名、子ども2名

門真市では、門真みらい小学校の隣にある、旧門真市立浜町幼稚園跡地に“（仮称）浜町みらい公園”の整備を予定しており、住民の皆さまに親しまれる公園となるよう、皆さまと一緒に公園について考えるワークショップを開催しています。

第3回は「プランのまとめとこれからを考えよう！」をテーマに近隣にお住まいの方々にご参加いただき、活発な意見交換が行われました。

ニュースレターではワークショップの様子や結果をお伝えします。

第3回ワークショップの流れ

これまでのふりかえり
計画案の説明

全体ワーク（意見交換）

テーマ① 計画案の確認

グループワーク（意見交換）

テーマ② 公園でやってみたい事
必要なルール・マナー

グループワークの発表・総括



テーマ① 計画案の確認

これまでのワークショップの意見を踏まえた計画案について事務局より説明し、参加者全員で意見交換を行いました。

公園のコンセプト

みんなが気持ち良く使える公園

- 多世代が楽しめる** 子どもも、子育て世代も、大人も、お年寄りも、みんなにとって心地よい居場所がある公園
- 地域と共生できる** 公園を使う人も、近くに住んでいる人も、認め合いながら快適に使える公園
- 安心して使える** 大人の目が届く、安心して使える、明るく安全な公園

計画案のポイント

- 広場ゾーン** フェンスで囲った円形の広場が特徴であり、キャッチボール等ができる広さがあります。
- 遊びゾーン** 大きな滑り台のある築山をシンボルとし、主に小学生が遊べるように計画しています。
- 憩いゾーン** 公園の中央に位置し、休憩所から全体を見渡すことができます。
- 健康づくりゾーン** 健康遊具で健康づくりやストレッチが行えるように計画しています。
- ちびっこゾーン** 近隣の公園に少ない、小さな子どもが親子連れで安心して遊べるように計画しています。
- まちかどゾーン** 歩道から立ち寄りやすく、見通しの良い出入口としています。

計画案

建物裏に死角ができたり、水路敷を通り抜けできると安全面での不安がある。

▶自治会館用地と公園の間や、水路敷周囲には、フェンスを設けるよう検討します。

ちびっこゾーンが住宅に近く、遊びの音が大きくなる心配がある。

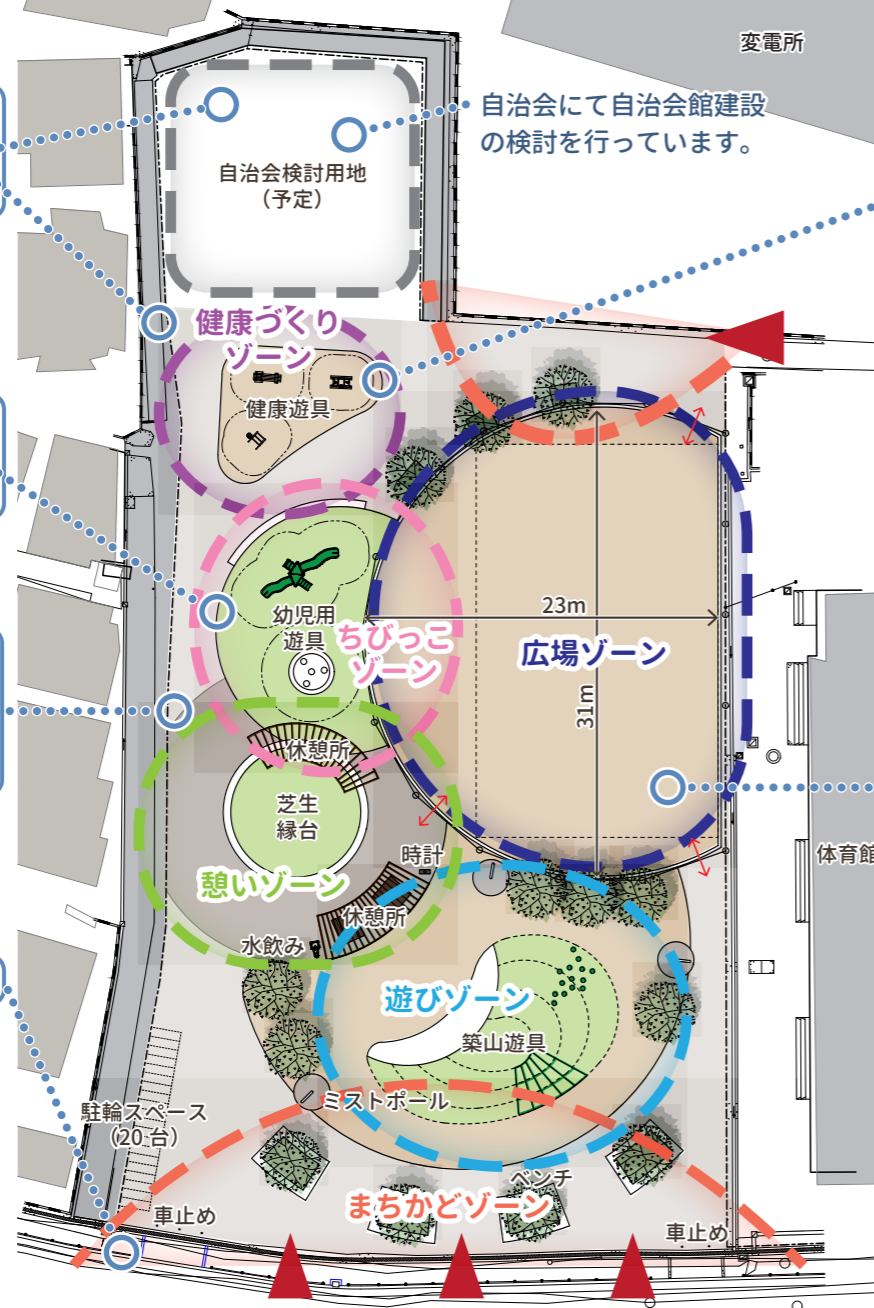
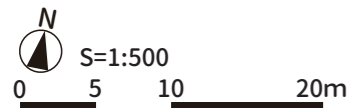
▶遊具の配置等を工夫します。

砂埃や草の影響があることや、公園からの視線に対する懸念がある。フェンスにネット等を設けられないか。

▶舗装やフェンスについても十分に検討します。

歩道沿いの柵はどうなるのか。

▶横断防止柵は現状のままで、子どもの飛び出しや車の乗入れは防止する方針です。



凡例 黒字：意見 青字：反映方針

健康遊具を使っている人をあまり見かけないが、本当に必要か。

▶他の公園では朝などに利用されていますが、幅広い年齢層が利用できる遊具を検討します。

防災に関する施設は予定しているか。

▶基本的な防災施設は小学校でまかない、広場部分では大雨時に一時的に雨水を貯留できるように検討します。

広場のフェンスは6mも必要か。バット等を使用すれば、他の利用者に危険があるのでは。

▶ボールが容易に飛び出さない高さとしています。広場の利用ルールは今後、社会実験でも検討します。

※この計画案はワークショップでの意見を総合して、一つの案として整理したものです。今後設計を進めるにあたり変更が生じる場合があります。

テーマ② 公園の使い方、必要なルール・マナー・しくみ

開園後にどんなふうに使ってみたいか、また、そのために必要なルールやマナー、新たな仕組み等について各班で意見交換を行いました。

主な意見

	公園の使い方 (やってみたい事)	必要なルールやマナー (気持ちよく使うための工夫)	必要なしくみ (活用するための工夫)
子どもの遊び	ボール遊び	<ul style="list-style-type: none"> バットやラケット、ゴルフクラブ等の危険な道具は禁止が良い。 子どものサッカーやバレーボール程度ならOKだと思う。 それぞれが譲り合って使えると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ルールを絵にして掲示してはどうか。 禁止にした方が良いことは、はっきりと書いておく方が良いのではないか。
	自転車の練習	<ul style="list-style-type: none"> 小さいこどもが練習する程度なら良いのでは。 	
日常利用	ピクニック 飲食	<ul style="list-style-type: none"> ゴミは持ち帰りを基本とすべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ拾いの日を設けて、みんなで綺麗にしている公園として、イメージ作りをしたい。
	安心した利用	<ul style="list-style-type: none"> ペットの散歩は衛生面が気になる。できれば禁止してほしい。 花火や喫煙は禁止にすべき。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の更新について定期的に話し合いの場を開催できると良い。
イベントや地域活動	イベント等	<ul style="list-style-type: none"> 主催する人が片付け・清掃を行うことで、きれいな公園になるのでは。 住宅が隣接しているため、高頻度での開催は迷惑になるのではないか。 近隣でのイベントと被らないよう、すみ分けを考える必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 月1回程度、キッチンカー等を出店し、にぎわいのある、みんなで見守る公園になると良い。 自治会が公園の窓口となり、申請で誰でもイベントが開催できるようになってほしい。(自治会と利用者の交流も生まれる)
	花火	<ul style="list-style-type: none"> 使用してもよい日時や場所・花火の種類を決めることで出来るのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前に自治会への連絡する等、許可制で行えると良い。
	花壇づくり	<ul style="list-style-type: none"> 花壇づくりをやってみたい人が楽しめる場所づくりができると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 入口沿い等に花壇スペースを設けても良いのでは。
	清掃	<ul style="list-style-type: none"> 草抜きや清掃を、特定の人に任せることがないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人や公園利用者など、みんなで参加できるイベントに。
	展示		<ul style="list-style-type: none"> フェンスに子どもの絵を掲示し、文化・スポーツの広場に。
その他	夜間利用	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の住宅へ配慮したルールづくりが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 照明を夜間は消灯する等、人が集まりすぎない工夫は必要。
	使い方の周知 (サイン看板)	<ul style="list-style-type: none"> やって良い事・いけない事を明確にすることが大切。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもにも分かりやすいよう、絵を使ったデザインにする。

まとめ 公園を安心・安全に利用するために必要なルールや、今後新たな活用を行う際のしくみなどについて、多様な意見が挙がりました。令和6年秋頃に予定している社会実験を通して、実際にやってみたい事ができるのか、配慮が必要なことなどを検討しながら進めることが必要であると確認しました。

まとめ

今回いただいた意見を再度検討し、提示した計画案をもとに設計を進めることを確認しました。詳細な施設等については、今後の設計において諸条件や予算を確認しながら検討していきます。

総括

前半の計画案の確認では、より良くするための意見もありましたが、概ね皆さまの意見が多く反映された、他にはない公園になっていると思います。後半のディスカッションでは公園にどんな「モノ」ができるかではなくどんな「コト」が起きるかを考えましたが、何が起こるか分からない不安を感じられる方も多いのではないかと思います。来年度の社会実験を通して、安心して使える方法を皆さまと一緒に確認していきたいと思います。



大阪公立大学
加我教授

第1回、第2回では授業の一貫として学生が参加しましたが、市民の方々とのワークショップを通じて、キャンパスの中だけでは気づけなかった事が多く学べる機会になったのではないかと思います。市民はこのようなワークショップの場を通じて、自分の意見やアイデアが実際にまちづくりに活かされていることを実感することで、それぞれがまちの主人公であるという意識が芽生えていくのではないかと感じました。



大阪国際大学
小竹森先生

事務局より

(仮称) 浜町みらい公園 公園づくりワークショップは全3回をもって終了いたしました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。ワークショップでの意見交換をもとに具体的な設計を進めていきます。令和6年秋頃の社会実験も楽しみにお待ちしております。

(仮称) 浜町みらい公園 整備事業について

計画地は門真みらい小学校の隣に位置する旧門真市立浜町幼稚園跡地の約2,800㎡の敷地です。

令和4年度に策定された門真市パークイノベーション計画に基づいて公園づくりの計画を行っており、ワークショップで住民の皆さまの意見を取り入れながら令和8年度の開園を目指し、計画を進めています。

パークイノベーション計画
についてはコチラ▼



●●● 事業スケジュール ●●●

令和5年度

ワークショップ

基本設計

令和6年度

実施設計・社会実験

令和7年度

工事(予定)

令和8年度

公園開園(予定)

お問合せ先

門真市まちづくり部 道路公園課 整備グループ

電話：06-6902-6603（平日9時～17時30分） FAX：06-6902-1323

メール：ken05@city.kadoma.osaka.jp